

2010年11月25日

報道関係各位

タバコ税増税に伴う緊急禁煙アンケート

禁煙して「節約」のほか「時間に余裕ができた」「健康になった」**タバコ増税に伴い禁煙にチャレンジした人は20.8%
OTC医薬品の禁煙補助薬ではニコチネル®ブランドが最も多く選ばれた**

ノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：三谷宏幸）は、2010年10月のタバコ税増税に伴い、禁煙に関するアンケート調査を実施いたしました。

1. 増税に伴う禁煙状況(10月28日～11月1日)

喫煙者58,954人を対象に、禁煙実施状況を聞いたところ、「禁煙にチャレンジした」20.8%、「節煙にチャレンジした」26.7%、「今後禁煙を予定している」8.8%、「今後節煙を予定している」14.3%、「禁煙する予定はない」20.2%、「わからない」8.5%、「その他」0.7%でした。**禁煙にチャレンジした理由**では、「タバコ税増税」（87.4%）「自分の健康のため」（55.1%）「タバコ代がかかる」（51.1%）に次いで「タバコが吸える場所が減った」（23.2%）「家族の健康のため」（22.4%）が多い結果となりました。**禁煙するために利用したものは**「ガム・キャンデー」（11.8%）「OTCの禁煙補助薬」（9.7%）「禁煙外来」（9.2%）で、何も使用しない（意志のみで禁煙）と回答した人は半数以上を占めました。

なお、「今後禁煙を予定している」方のうち、約6割が、年内～年始にかけて禁煙にチャレンジすると回答しています。

2. 禁煙にチャレンジした人への詳細調査(11月5日～11月8日)

禁煙にチャレンジした人の中から、無作為抽出した1,173人を対象に、詳細な調査を行いました。「禁煙にチャレンジした人」のうち、アンケート実施時点で、禁煙中の人は46.5%、禁煙チャレンジ中で本数が減っている人が28.4%、喫煙を再開した人は24.7%でした（その他0.4%）。**禁煙してよかったこと**では「タバコ代の節約につながった」（76.3%）に次いで、「喫煙場所や自動販売機を探す必要がなくなった」（35.8%）「家族が喜んだ」（22.1%）など、経済的な理由に加え、喫煙場所の減少、家族への配慮が影響している様子が見えます。「節約したタバコ代を趣味に使えるようになった」「寝起きがいい。疲れにくくなった」「服や髪の毛がタバコ臭くなくなった」「肌がきれいになった」などの具体的なエピソードも寄せられています。

また、OTCの禁煙補助薬を使用して禁煙にチャレンジした人のうち、使用したブランドは「ニコチネル®パッチ」「ニコチネル®ミント」「ニコチネル®フルーツ」の**ニコチネルブランドが半数以上**となりました。

今回のアンケート調査によって、**禁煙チャレンジの理由はタバコ税増税が圧倒的に多かったものの、禁煙成功により、経済的のみならず、時間的、健康的にも良くなったと実感している人が多いことが判明しました。**

ノバルティス ファーマは、禁煙補助薬のリーディングブランドとして、OTC医薬品「ニコチネルパッチ」「ニコチネルミント」「ニコチネルフルーツ」、医療用医薬品「ニコチネル®TTS®」の豊富な製品ラインナップで、禁煙に挑戦するより多くの喫煙者に、ライフスタイルや嗜好にあわせた幅広い禁煙の選択肢と禁煙サポートを提供していきます。

【調査仕様 1】

調査期間：2010年10月28日～11月1日

調査方法：インターネットアンケート調査

調査対象：20～69歳の喫煙者（2010年8月時点でタバコを吸っていた）男女58,954人

□ タバコ増税に伴い禁煙にチャレンジした人は20.8%

「禁煙にチャレンジした」20.8%、「節煙にチャレンジした」26.7%、「今後禁煙を予定している」8.8%、「今後節煙を予定している」14.3%、「禁煙する予定はない」20.2%、「わからない」8.5%、「その他」0.7%でした。

□ 禁煙にチャレンジした理由は「タバコ税増税」「自分の健康のため」「タバコが吸える場所が減った」(図1)

禁煙にチャレンジしたと回答した方にその理由をたずねたところ、「タバコ税増税」(87.4%)が最も多く、第2位には「自分の健康のため」(55.1%)が続きました。

□ 禁煙するために「ガム・キャンデー」「OTCの禁煙補助薬」「禁煙外来」を利用(図2)

禁煙するために利用したものは「ガム・キャンデー」(11.8%)が最も多く、次いで「OTCの禁煙補助薬」(9.7%)「禁煙外来」(9.2%)が続きました。また、何も使用しない(意志のみで禁煙)と回答した人は半数以上を占めました。

【調査仕様 2】

調査期間：2010年11月5日～11月8日

調査方法：インターネットアンケート調査

調査対象：20～69歳の禁煙にチャレンジした男女1,173人

□ 禁煙中は46.5%、喫煙再開は24.7%

禁煙にチャレンジした1,173人のうち、アンケート実施時点で、禁煙中の人は46.5%、禁煙チャレンジ中で本数が減っている人が28.4%、喫煙を再開した人は24.7%でした（その他0.4%）。

□ 禁煙してよかったことは「節約」「時間的余裕」「健康面」など(図3)

禁煙してよかったことは「タバコ代の節約につながった」(76.3%)に続き、「喫煙場所や自動販売機を探す必要がなくなった」(35.8%)があがり、喫煙場所の減少が、喫煙者に影響を与えている様子が見えます。

□ OTCの禁煙補助薬では「ニコチネル」ブランドが最も多く選ばれた

禁煙にチャレンジした1,173人のうちOTCの禁煙補助薬を使用した人は18.7%で、そのうち、使用したブランドは「ニコチネル パッチ」(36.4%)「ニコチネル ガム(ミント、フルーツ)」(16.6%)のニコチネルブランドが半数以上(53%)を占めました。

ノバルティス ファーマ株式会社について

ノバルティス ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置くヘルスケアにおける世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人です。ノバルティス グループ全体の2009年の売上高は443億米ドル、研究開発費は75億米ドルでした。ノバルティスは、約100,000人の社員を擁しており、世界140カ国以上で製品が販売されています。詳細はインターネットをご覧ください。 <http://www.novartis.co.jp>

以上

【添付資料】

図1. 禁煙にチャレンジした理由(複数回答)(n=12,266)

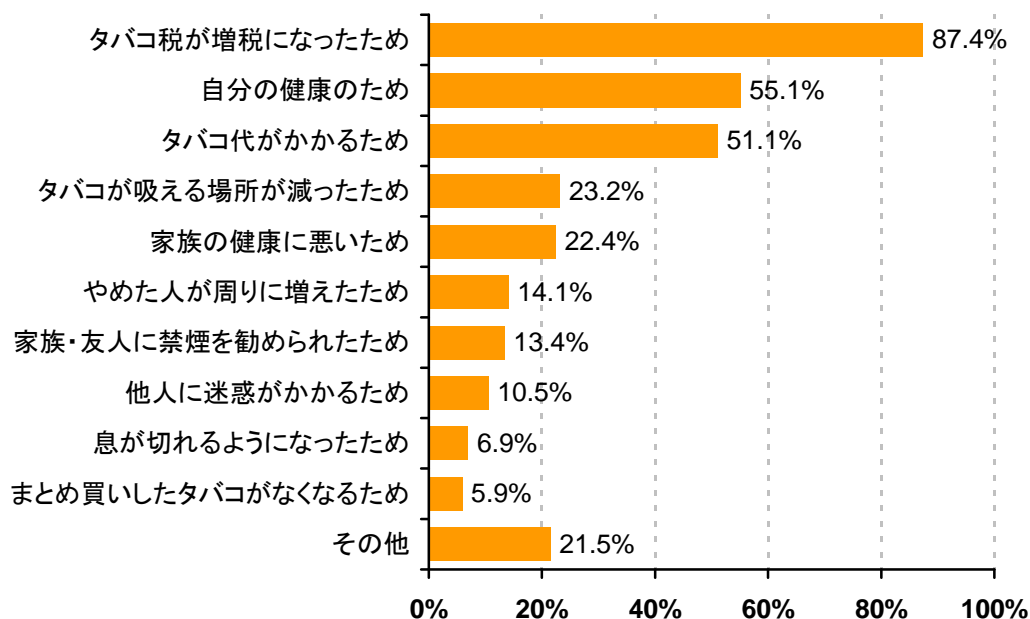
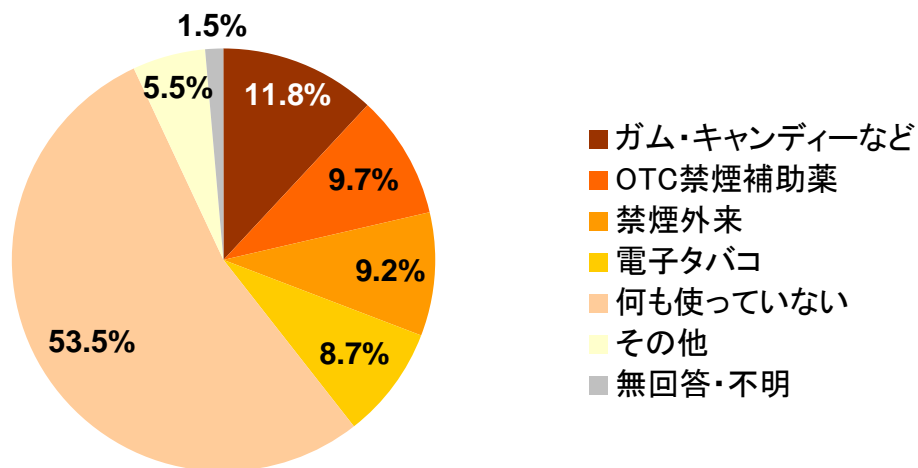
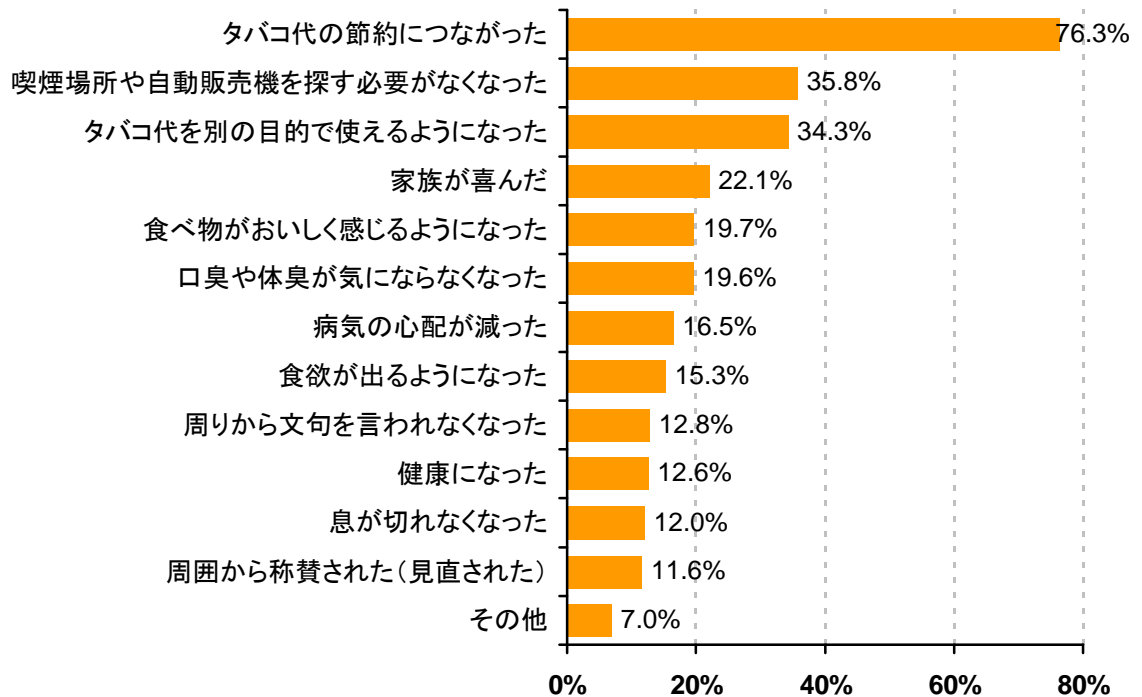


図2. 禁煙するために利用したもの(n=12,266)



※図1、2は喫煙者58,954人を対象としたアンケートの中で「禁煙にチャレンジした」と回答した人

図3. 禁煙してよかったこと(複数回答)(n=878)



<禁煙してよかったエピソード>

- ひと月1万円近くのタバコ代を自分のリラックスのために使うことにした(スーパー銭湯、マッサージ、ティータイムのスイーツ等)
- 寝つきが悪く不眠症っぽかったが、禁煙したとたんに寝つきが良くなった。朝の寝起きも悪かったが、「バチッ」と目が覚めるようになった。
- 服や髪の毛がタバコ臭くなく、子供とスキンシップするとき、嫌がられなくなって嬉しかった
- タバコを吸いたいと思わなくなったので、気持ちにゆとりができた。喫煙場所や購入について考える煩わしさが消えた。思考の中にタバコが出てこないだけで、焦りやいらつきが無くなったので、快適
- 考え事をしたりするのにタバコはまったく必要ないことがわかった。禁煙するにあたって、タバコが切れるとイライラするのではと不安だったが、禁煙してしまったらイライラすることが少なくなった

※図3は「禁煙にチャレンジした」と回答した人の中から、無作為抽出した1,173人を対象に行ったアンケートの中で、「禁煙中または禁煙チャレンジ中」と回答した人